

株式会社□□様 SDGs ワークショップご報告

日常業務と SDGs について

3 すべての人に健康と福祉を



6 安全な水とトイレを世界中に



10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられるまちづくりを



たくさんのご意見をいただきましたが、左の3, 6, 10, 11に関するものが多く聞かれました。御社の業務内容の果たす意義については、従業員の方に深く浸透していると感じます。安心して住み続けられるまちをつくる仕事として、みなさん誇りをもって働かれているようです。また、外国人、高齢者、女性にとっても働きやすい職場環境があり、働いている方が良い会社だと自負されていました。

企業におけるパーパス（存在意義）と株式会社□□の将来像

3 すべての人に健康と福祉を



11 住み続けられるまちづくりを



こちらにも非常にたくさんのご意見をいただきましたが、3, 11に関するものが多く聞かれました。業務を通して、お客さまや地域の方の健康で安心な暮らしの実現を目指し、必要とされる会社であることがパーパスであり、将来もさらにお客様に信頼される会社であり続けたいといった意見が多くありました。現状も高齢者・外国人・女性にとって働きやすい職場環境であることが会社の魅力として認識されてますが、将来的にもそれを推し進め、いろいろな知識や経験を活かしながら、人間とIT技術（ドローンやAI等）を併用した企業を目指していければと結んでおります。

今後の展開（一例）

3 すべての人に健康と福祉を



11 住み続けられるまちづくりを



- ① 現状の従業員さんの認識と取り組みを企業として積極的にPRし、働いて頂いている従業員さんの意識をさらに高めていく。
- ② SDGsの取り組みの発信が良い人材の採用にも繋がり、長く継続できる企業体として、さらに強い体制づくりを推進していく。
- ③ 高齢者の知識と経験を最大限活かしながら、会社全体で活用できる仕組みづくりをする。（IT技術の活用）
- ④ 建物の省エネ化が推進されていく中で、ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）に対応できるメンテナンス体制の構築を地域でいち早く整えていく。
- ⑤ 環境に配慮した薬剤等の使用を推進し、SDGsによるまちづくりの中で高付加価値サービスを提案していく。



SDGsの取り組みから事業への取込みを図ることで、地域で一番共感を得られる企業へ。

高付加価値サービスを提供する持続可能な企業づくりのための第一歩としてご活用ください！